

取 組 方 針

株式会社 清水造船建設は、造船業・建築土木業・産業廃棄物業を三位一体とした企業活動を行い、企業理念である「本業を通じた社会貢献」を創業以来ひとつひとつ積み重ねてまいりました。今後益々、企業の社会的責任が求められるなか、その責任のひとつとして環境保全に取り組めます。また、私たちの宝である「能登の里山里海」を次世代へとつなぐ為にも、本取り組みは必要不可欠であり、社員一丸となり推進してまいります。

①二酸化炭素の排出量の削減

②廃棄物の分別の徹底と排出量の削減

③省エネルギーと省資源化

本取り組みの方針・目標・具体的な内容を全社員へ周知徹底し、社員ひとりひとりが公私の区別なく環境保全活動に取り組むべく意識改革を行います。

平成29年10月 1日

株式会社 清水造船建設

代表取締役 清水 眞澄

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の総排出量を、28年（178,456kg-CO ₂ ）を基準として30年までに3%削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 事業所におけるエコドライブを導入し、取り組みを徹底する ② 車両の点検・整備と燃費の確認を定期的に行う ③ 環境配慮型自動車の導入を進める ④ 車にて移動する場合は相乗りを徹底する ⑤ ひとのいない、作業を実施していない場所の省エネを徹底する ⑥ アイドリングストップや暖気運転時間の適正化をはかり、船舶・重機の使用燃料を削減する ⑦ グリーンカーテンなどの活用により、夏季の冷房効率を高める ⑧ ウォームピズに取り組む ⑨ 空調機の整備を定期的に行い、使用効率を高める ⑩ 従来型蛍光灯を高効率蛍光灯やLED照明に交換する

目標一2	廃棄物の適正な管理を行い、廃棄物の削減に努める
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物の分別仕様を再検討し、置場の整理を徹底する ② 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する ③ 分別を徹底し、船舶の解体を行う際に発生する混合廃棄物の削減につとめる。

目標一3	コピー用紙の使用量を、28年(8kg)を基準として30年までに7kgに削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 両面印刷、両面コピーを徹底する ② 事務所内のペーパーレス化を促進する ③ 使用済み用紙の再利用を徹底する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、専務取締役 清水真一路（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。